

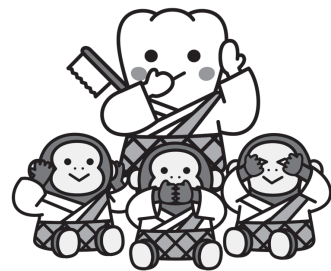
広告

11月8日は いい歯の日



栃木県歯科医師会PRキャラクター
「ピカちゃん」

歯や口腔こうくうの健康づくりの 重要性について



日本歯科医師会PRキャラクター
栃木県ご当地「よ坊さん」

歯や口腔（こうくう）の機能を生涯にわたり維持することは、おいしく食べる、人と会話する、豊かな表情を整えるなど、日常生きていくための基本的な働きをつかさどるばかりでなく、健康寿命を延伸することにもつながります。

また、近年、歯や口腔の健康を保つことが、糖尿病、脳血管疾患、虚血性心疾患などの生活習慣病予防や改善となることがわかっています。

「健康寿命を延ばす歯科保健医療の推進」

栃木県においては、本年4月に栃木県歯科保健基本計画が策定され、昨年施行された「栃木県民の歯及び口腔の健康づくり推進条例」の基本理念（「8020の達成」「歯と口腔の健康を通じた全身の健康づくり」「生活の質（QOL=クオリティー・オブ・ライフ）の向上」）に基づき、歯及び口腔の健康づくりの総合的かつ計画的な推進がなされようとしています。

栃木県歯科医師会は、今後も県の進める施策に対し関係機関と連携を図り積極的に協力していくとともに、様々な形で県民の皆様に対し、歯や口腔の健康づくりの重要性について啓発活動を行ってまいります。



栃木県歯科医師会会長
柴田 勝

歯科医療は「生きる力を支える生活の医療」です。

日本歯科医師会 <http://www.jda.or.jp/> 栃木県歯科医師会 <http://tochigi-da.or.jp/>